

令和6年度事業報告書

特定非営利活動法人サンキューネット

I 事業期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日(年間活動日数365日)

II 事業の成果

1 ケアプランセンター

(介護保険居宅介護支援)

- ・ 介護予防支援の指定取得についても検討したが、業務が煩雑になりまた、利用者にもわかりにくく、メリットが少ない事や指定を受ける事業所が市内1か所になっていること、業務量が現状でも増えていることから指定申請をすることができなかった。
- ・ きめ細かな対応を意識していることは包括支援センターなどに浸透したが、その結果困難なケースの依頼も増え、1人当たりにかかる対応時間が長くなり業務が度々滞ってしまった。
- ・ 退職者（やむを得ない事情）があったが、事業所で契約しているケースは全て事業所内で引き継ぐことができた。流出しなかったが一人当たりの担当ケースが増大し新規の受け入れが困難な状況が続いている。
- ・ 特定事業所加算の算定要件である会議は引き続き週1回開催。週1回、個々のケースの対応で困難と感ずることや、思い、悩みなどを事業所内で共有し意見交換することで個々の考察を深め、スキルアップにつなげることができた。

(障がい計画相談支援)

- ・ 今年度も利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った適切な計画相談支援、障がい児相談支援の提供に務めた。今までの活動を通じて相談支援専門員への評価も高まることにより、その存在についても重要視されるようになってきた。
- ・ 令和6年3月から相談支援専門員1名の部署移動に伴い、利用者20名を部内での引継ぎから始めた。しかし同性の相談員でなければならない利用者や、介護保険のケアマネージャーで1名欠員があったため他事業所への依頼、受け入れて頂くことで進めた。そして最終的には「相談支援センターゆいまーる」と統合する形で落ち着き、令和7年5月末の時点で担当している利用者全員は、「相談支援センターゆいまーる」での支援に切り換わることとなった。

(ケアプランセンター共通)

- ・ 毎月の定例会にて介護保険居宅介護支援、障がい計画相談支援の双方のサービスについて、地域の動向や制度等の情報交換を行った。
- ・ 有給休暇を最低5日間は取得できているが、業務量が年々増えており、所持している有給休暇の半分も取ることができないケアマネが複数人出てしまった。
- ・ 手洗い、消毒、換気、マスク着用などの感染症対策を引き続き行い、感染症が蔓延することはなく業務に集中できた。

2 ヘルパーステーション

- ・ 令和5年度末に退職者が重なった為、縮小した規模で利益が出る体制に組み換え、令和6年度は過去最高の利益率を達成した。
- ・ 登録ヘルパー不足の為、登録の給与を上げたり保障給型などを新設したが全く効果が無かった。
- ・ 新体制下におけるサ責の連携に不安があった為去年度末に実施したスプレッドシート改善が功を成し、問題なく連携を取れた
- ・ サ責や保証型のヘルパーに業務用携帯を支給し、買い物サービスや不在時における利用者⇄ヘルパーの連絡調整が円滑に進むようになった

3 デイサービスセンター

- ・ サンキューネットだよりとFAX広告を毎月作成し、事業所の活動内容を周知した。
- ・ 利用者様の体調管理の為、車椅子用の体重計を購入し、毎月体重測定を行った。
- ・ 運転者の酒気帯びの有無の確認を、アルコール検知器を用いて行った。消防訓練の実施、消防用設備の点検を行い、消防署に結果を報告した。
- ・ 毎月センター内で研修を行った。
- ・ リース期間満了の為、1台送迎車両の入替を行った。
- ・ 物価高騰により、普通食500円→600円、特別食600→700円へと値上げした。
- ・ 自動販売機の売り上げが低迷しており、撤去となった。
- ・ 利用者様に季節感を感じてもらいながら楽しんでいただけるように、季節のイベントを計画し、実施した。感染症対策をしながらカラオケを再開した。8月には利用者様で折った千羽鶴を広島平和記念公園に奉納した。

・〔地域活動〕

①〔葛城中学校区すこやかネット〕

葛城中学校区すこやかネットの会議・活動に参加し、地域との連携を図った。

和太鼓稽古シリーズ、葛城フェスタ等、交流会等の協力できるイベントは参加しています。情報誌の発行や会議等が開催されているので、葛城中学校区地域教育協議会のスタッフや葛城中学校の教職員と情報収集等や情報交換などを行いました。

②〔高辺プラザ〕

長年毎月開催される「高辺プラザ」に参加し、地域の方々との交流を続けてきたことで、サンキューネットは営利目的ではない身近な相談機関として認知されてます。

今年度は高辺プラザのスタッフとして、高齢者や障がい者の相談会の実施等、福祉関係者との連携を行いました。

③〔ちいきつくりたい〕

毎月1回の定例会議に集まり、年間計画のもと地域相談会の企画・運営、ちいきつくりたい便りの発行、事例検討会等を行って、地域福祉のネットワーク化を目指した活動を行いました。地域相談会は第三圏域の各小学校区内とURコミュニティやエコールロゼからの依頼によるものを行いました。

ちいきつくりたいのメンバー(富田林市第3圏域 地域包括支援センターけあばる、在宅介護支援センターさえずり・オレンジ荘、富田林市社会福祉協議会CSW、NPO法人シーシータイミング、NPO法人きんきうえぶ、NPO法人サンキューネット)

④〔他団体との連携・交流〕

月に一回、五軒家町会にある五軒家会館の清掃を地域住民の方々と共に行った。

⑤〔校区プログラム〕

各小学校区で行われている校区プログラムの「久野喜台小学校区・地域住民を巻き込もう！」に参画。地域住民や福祉関係者と久野喜台校区の魅力や情報をギュッと詰め込んだマップを作成しています。令和6年5月にはマップを使用して、地域住民や福祉関係者と外出活動を行いました。

※ 上記の①～⑤〔地域活動〕については令和7年3月末をもって、活動を行う職員の退職や諸般の事情により、活動を停止する事になりました。

4 事務局

- ・ 大阪府処遇改善交付金、大阪府ベア加算補助金申請を行い、受領した。
- ・ インスタグラムに取り組み、情報発信を行った。
- ・ 毎月、運営会議を開始し、各部門の事業実績の報告、課題等の話し合いを行い、事業部門を超えて、法人としてどう対処するべきか等も話し合う機会となった。

〔他団体との連携・交流〕

地域密着型介護老人福祉施設「さえずり」で開催される運営推進会議に出席し、意見交換を行った。

富田林市社会福祉協議会の評議委員会に日程調整がつかず、出席できなかった。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 介護保険及び福祉関連情報の収集及び情報提供

下記(2)の事業を実施するにあたり、有用な情報を収集しサービス提供を行った。

(2) 居宅サービスに関する事業

この事業では、利用者が要介護状態などとなった場合においても、可能な限り、その居宅において、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるように配慮して、身体介護、その他の生活全般にわたる援助を提供した。

また、総合事業では「介護予防支援」「介護予防ケアマネジメント」のサービス利用者に対して可能な限り支援を要する状態を脱し、また、介護を要する状態にならないよう、共に生活動作を行いながら、利用者の改善の可能性を見つけ、できるだけ利用者が「している生活行為」の幅を広げていくことで、生活機能の向上を図り、利用者と共に利用者の「できること」を発見して引き出し、これを拡大し利用者の主体的な活動と参加を高めることを目指したサービスを提供した。

いずれも地域生活自立支援・法令遵守を基底におき、制度で出来ること・できないことを明確にし、制度外の社会資源を活用したプランを提案するなど、生活に根ざしたサービスとなるよう提供した。

① 介護保険法に基づく指定居宅介護支援・総合事業

内容	要介護者を対象に居宅介護支援サービス(ケアプラン)作成等の提供を、総合事業では、「介護予防支援」「介護予防ケアマネジメント」の受託事業を行った。
実施場所	サンキューネットケアプランセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00～16:45) (但し、原則 土・日・祝・12/29～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの介護保険被保険者

	収入	支出	延べ実利用者数
令和6年度	27,775,665円	28,205,242円	2,694 名
令和5年度	26,389,209円	26,621,431円	2,467 名
令和4年度	25,197,254円	25,703,042円	2,392 名
令和3年度	21,680,617円	24,603,458円	2,343 名
令和2年度	18,650,670円	23,656,931円	2,102 名

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予防ケアマネジメント	48	49	48	52	50	51	53	56	53	49	51	52
介護予防支援	62	62	64	65	65	68	68	68	67	65	65	62
要介護1	45	43	41	43	41	42	43	42	39	36	36	36
要介護2	23	24	26	27	28	28	27	28	29	33	33	31
要介護3	27	28	28	28	30	31	31	30	30	28	27	25
要介護4	12	11	10	9	8	7	8	8	8	8	8	8
要介護5	3	3	2	2	2	2	2	2	3	4	2	2
合 計	220	220	219	226	224	229	232	234	229	223	222	216

※ 「介護予防支援」と「介護予防ケアマネジメント」の違い

	介護予防支援	介護予防ケアマネジメント
対象者	要支援1・2の認定を受けた方のうち、予防給付を利用する方。	・基本チェックリストにより「事業対象者」となった方 ・要支援1・2の認定を受けた方内、介護予防・日常生活支援総合事業のみを利用する方。
利用できるサービス	・予防給付 ・予防給付 + 介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防・日常生活支援総合事業のみ
要支援1・2の方の場合、その月に予防給付を利用するかしないかによって、「介護予防支援」と「介護予防ケアマネジメント」が月単位で入れ替わることになります。		

② 介護保険法に基づく指定訪問介護・総合事業

内容	訪問介護・総合事業サービス(介護相当)の提供を行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの介護保険被保険者ほか

介護保険	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
令和6年度	9,364,522円	7,409,230円	2,714 名	2,467.8 時間
令和5年度	11,534,597円	11,507,109円	3,087 名	2,830.8 時間
令和4年度	10,381,277円	11,589,591円	2,986 名	2,752.4 時間
令和3年度	9,265,750円	10,063,863円	2,728 名	2,497.8 時間
令和2年度	9,699,604円	9,528,323円	2,698 名	2,546.9 時間

介護相当	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
令和6年度	8,126,237円	6,339,795円	2,117 名	1,909.9 時間
令和5年度	10,593,465円	10,382,324円	2,576 名	2,348.1 時間
令和4年度	11,093,417円	12,294,859円	3,020 名	2,711.4 時間
令和3年度	10,542,759円	11,425,200円	2,983 名	2,715.6 時間
令和2年度	8,904,933円	9,418,150円	2,462 名	2,370.1 時間

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	15	16	16	15	14	15	16	16	15	12	11	11
要介護2	4	4	5	5	3	4	4	5	5	7	7	6
要介護3	5	5	5	5	6	6	4	4	4	5	4	2
要介護4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	28	29	29	28	26	28	27	28	27	27	25	22

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業対象者	3	2	3	4	5	4	4	4	4	3	4	5
要支援1	11	11	11	12	11	13	15	15	15	15	15	14
要支援2	17	16	16	14	14	18	18	18	17	16	18	17
合 計	31	29	30	30	30	35	37	37	36	34	37	36

③ 介護保険法に基づく指定通所介護・通所介護相当

内容	通所介護・通所介護相当の提供を行った。
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	毎日(9:00～17:00)実施
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市、河内長野市、南河内郡太子町・河南町・千早赤阪村、堺市等にお住まいの介護保険被保険者

	介護保険		介護相当	
	収入	支出	収入	支出
令和6年度	63,972,598円	61,270,635円	1,831,386円	1,678,622円
令和5年度	66,473,187円	61,223,457円	1,788,839円	1,563,102円
令和4年度	68,958,803円	65,303,358円	1,809,757円	1,600,523円
令和3年度	71,980,510円	64,586,769円	743,116円	793,958円
令和2年度	72,008,724円	65,946,728円	1,254,420円	1,478,825円

通所介護(相当)	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	31(令和1)年度
延べ利用者数	7,373名	7,289名	7,359名	7,359名	7,503名	7,491名

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0
要支援2	3	3	4	4	4	5	4	4	4	4	4	4
要介護1	15	15	14	13	14	16	14	15	14	12	15	14
要介護2	14	14	14	13	14	13	12	14	16	16	16	16
要介護3	19	20	21	20	18	17	14	12	14	16	16	15
要介護4	7	9	8	8	8	8	10	11	10	11	11	11
要介護5	6	7	6	5	4	4	5	4	4	4	4	3
合 計	65	68	67	64	63	64	60	60	62	64	66	63

④ 障害者総合支援法に基づく生活介護(共生型)サービス事業

内容	利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事の介護、授産活動の機会の提供等を行った。
----	---

実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市・堺市美原区等にお住まいで障がい福祉サービス(地域生活支援)受給者証をお持ちの方

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	12	13	13	16	16	17	16	17	13	12	11	11
内授産活動利用者数	3	3	3	4	5	7	5	5	6	6	5	5
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	10	11	9	8	11	9	9	11	10	10	10	11
内授産活動利用者数	3	3	3	2	2	3	3	3	2	3	3	3
令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	8	7	8	9	9	8	10	9	9	9	10	9
内授産活動利用者数	5	5	5	5	5	5	6	5	5	5	5	4
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	9	8	8	9	9	8	8	9	8	8	6	8
内授産活動利用者数	6	5	5	5	6	6	6	6	4	4	4	4
令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数				1	4	4	5	6	7	7	8	8
内授産活動利用者数				1	3	2	3	4	5	6	7	5

生活介護	収入	支出	内 授産活動工賃
令和6年度	15,795,211円	14,982,978円	403,500円
令和5年度	11,744,236円	11,209,541円	266,400円
令和4年度	11,116,742円	10,852,394円	377,800円
令和3年度	9,492,579円	8,943,649円	281,800円
令和2年度	3,937,234円	3,900,008円	114,300円

⑤ 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業

内容	障がいにより介護の支援が必要な方(身体・知的・精神・難病等)を対象に、ホームヘルプサービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護)およびガイドヘルプサービスの提供を行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市・堺市美原区等にお住まいで障がい福祉サービス(地域生活支援)受給者証をお持ちの方

居宅介護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
令和6年度	2,311,001円	2,169,035円	568 名	629.0 時間
令和5年度	3,110,693円	3,197,400円	879 名	927.0 時間
令和4年度	2,141,294円	2,600,752円	662 名	679.0 時間
令和3年度	3,708,906円	4,106,450円	954 名	1,097.0 時間
令和2年度	5,138,970円	5,600,929円	1,295 名	1,478.8 時間

重度訪問介護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
令和6年度	191,052円	192,548円	33 名	64.0 時間
令和5年度	455,390円	546,689円	79 名	157.0 時間
令和4年度	501,550円	612,993円	84 名	153.0 時間
令和3年度	435,955円	551,645円	82 名	154.5 時間
令和2年度	349,127円	338,090円	63 名	120.5 時間

同行援護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
令和6年度	437,091円	349,398円	100 名	87.0 時間
令和5年度	791,786円	793,987円	157 名	120.5 時間
令和4年度	651,548円	406,320円	157 名	147.0 時間
令和3年度	307,330円	276,310円	52 名	80.0 時間
令和2年度	586,223円	559,835円	35 名	120.5 時間

移動支援(ガイド)	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
令和6年度	55,000円	139,744円	37 名	24.5 時間
令和5年度	59,000円	60,399円	39 名	26.0 時間
令和4年度	39,000円	242,877円	42 名	23.0 時間
令和3年度	41,000円	268,856円	39 名	21.5 時間
令和2年度	84,000円	58,634円	44 名	41.0 時間

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
居宅介護	5	7	7	8	8	10	10	11	11	11	11	11
重度訪問介護	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同行援護	2	1	2	2	2	1	2	1	1	2	1	2
移動支援(ガイド)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計	9	10	11	12	12	13	14	14	14	15	14	15

⑥ 障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業

内容	障がいにより介護が必要な方の在宅支援のため、適切な福祉サービス利用ができるよう、サービス等利用計画(案)の作成・計画相談支援等を行った。
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター
実施日時	9:00～17:00 但し、原則 日曜日・祝日および12/30～1/3を除く
事業の対象者	主に富田林市にお住まいの障がい者

	収入	支出	延べ利用者数	年度末実利用者数
令和6年度	5,085,908円	5,294,948円	356 名	64 名
令和5年度	5,659,642円	6,833,670円	393 名	76 名
令和4年度	6,111,633円	7,381,051円	438 名	80 名
令和3年度	6,754,989円	8,268,770円	467 名	96 名
令和2年度	6,514,298円	7,997,512円	410 名	85 名
31(令和1)年度	5,632,788円	7,439,713円	409 名	78 名

実績請求件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和6年度	35	32	34	31	35	27	31	29	26	19	32	25
令和5年度	41	29	36	29	39	32	38	26	33	33	30	27
令和4年度	41	35	34	37	33	40	41	33	34	42	39	29
令和3年度	42	42	35	40	35	46	41	35	35	41	40	35
令和2年度	37	37	41	38	41	43	43	34	32	40	38	40
31(令和1)年度	34	36	33	36	35	35	38	30	32	35	34	32

⑦ 児童福祉法に基づく指定障害児相談支援事業

内容	障がいにより介護が必要な方の在宅支援のため、適切な福祉サービス利用ができるよう、サービス等利用計画(案)の作成・計画相談支援等を行った。
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター

実施日時	9:00～17:00 但し、原則 日曜日・祝日および12/30～1/3を除く
事業の対象者	主に富田林市にお住まいの障がい者

	収入	支出	延べ利用者数	年度末実利用者数
令和6年度	2,214,932円	2,173,201円	126 名	3 名
令和5年度	2,703,818円	3,185,582円	162 名	17 名
令和4年度	2,201,741円	2,775,984円	149 名	17 名
令和3年度	2,336,128円	2,997,454円	153 名	13 名
令和2年度	3,467,975円	3,295,914円	170 名	17 名
31(令和1)年度	2,575,800円	3,392,444円	165 名	20 名

実績請求件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和6年度	15	16	18	14	14	17	13	13	1	1	2	2
令和5年度	15	14	15	14	13	14	15	13	15	15	14	5
令和4年度	12	15	15	13	12	15	13	12	14	11	11	6
令和3年度	12	14	15	14	15	14	13	12	13	13	12	6
令和2年度	14	14	15	15	14	15	16	13	15	15	15	9

⑧ 市町村福祉施策に基づく受託事業

1) 認定調査

内容	市町村からの調査依頼に基づき、介護が必要な方のお宅に訪問し、要介護(要支援)認定の調査を行った。
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター
実施日時	月曜日から金曜日(但し年始年末及び祝祭日休み)

介護保険	収入	支出	延べ件数
令和6年度	419,300円	480,422円	106 件
令和5年度	723,320円	810,688円	179 件
令和4年度	464,300円	479,258円	115 件
令和3年度	328,000円	464,586円	82 件
令和2年度	384,000円	466,015円	96 件

⑨ 制度外在宅福祉サービス

1) たすけあい訪問サービス

内容	“困った時はお互い様”の精神のもと、公的福祉制度や介護保険制度で対応できないサービスについて要介護者・要支援者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、自立支援をベースとした訪問サービスの提供を行った。また、成年後見人や日常生活自立支援事業の金銭管理を受けておられる方で、ヘルパーの買物支援が必要な方の金銭を預り、入出金の記録(領収書添付)をまとめ、報告義務者宛に報告を行うといった支援も行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
令和6年度	1,015,500円	501,077円	551 名	370.5 時間
令和5年度	310,500円	282,840円	108 名	106.8 時間
令和4年度	425,400円	278,817円	151 名	179.0 時間
令和3年度	329,500円	331,563円	144 名	143.3 時間
令和2年度	440,254円	553,744円	168 名	171.3 時間

2) たすけあいデイサービス

内容	“困った時はお互い様”の精神のもと、必要な方に必要なサービスを提供できるよう、介護保険限度枠を超えて要介護者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、地域生活自立支援をベースとしたデイサービスやお食事の提供を行った。また緊急時や必要な時にいつでも利用できるお泊りサービスを実施。通所介護・生活介護ご利用者の食事提供も行っている。
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	令和6年度		令和5年度		令和4年度		令和3年度	
収入	5,777,710円		5,078,820円		4,943,960円		5,301,420円	
支出	6,435,418円		4,689,470円		4,243,263円		4,721,343円	
延べ利用者数	デイ	114名	デイ	91名	デイ	70名	デイ	14名
	ショート	745名	ショート	648名	ショート	383名	ショート	773名

* デイ延べ利用人数は、限度枠内デイサービス及び生活介護の食事提供者数を除いた人数

(2) リサイクルに関する事業

実績なし

(3) 本会の目的を達成するための研修・啓発など

実績なし

(4) その他、目的を達成するために必要な事業

事務局

実施場所	特定非営利活動法人サンキューネット 事務局		
実施日時	1年を通じて実施	(但し、日曜日および12/31～1/3を除く)	
	法人事務および本会の目的を達成するための事業		
収 入	601,521 円	会費・寄付金・助成金等	
支 出	3,394,875 円	人件費2,828,388円、その他経費566,487円	

IV 総会の開催状況

① 第25回定期総会

1. 日時 令和6年5月18日 18:00 ～ 18:50
2. 場所 サンキューネット・デイサービスセンター
3. 社員総数 50 名
4. 出席者数 45 名 (うち委任状出席者37名)
5. 議案の内容
 - ① 令和5年度事業報告
 - ② 令和5年度収支決算報告、並びに監査報告
 - ③ 令和6年度事業計画案について

- ④ 令和6年度予算案について
- ⑤ 議事録署名人の選出の件

- 6. 審議結果
全員異議なく承認。

V 理事会その他の会議の開催状況

- 1. 令和6年度理事会
 - 1) 日時 令和7年3月16日 午前9時から
 - 2) 場所 サンキューネット・ヘルパーステーション
 - 3) 出席者数 7名(委任状を含む)
 - 4) 議案 総会議案書について
 - 5) 審議結果 全員異議なく承認。
- 2. 運営会議
年間を通して毎月1回定期開催
メンバー； 事業ごとの管理者、サービス提供責任者
内容；
各部門の事業実績報告、今後の取組みなど、情報交換を行っている。
各部門間の相談・助言の場としても機能している。
- 3. 定例会
各事業部門毎に、年間を通して毎月1回定期開催
メンバー； 各事業部門のスタッフ
内容； 運営会議の報告、意見交換、情報交換、研修等を行っている。